

## 連絡事項

- 1 当日 7:15 開門です。7:00～8:00 の間に、団体毎に受付を行って下さい。受付時に欠場の有無に関わらず欠場届の提出をして下さい  
その後の欠場については、第1ゲートの選手招集所に欠場届を提出して下さい。  
競技者の変更は受け付けません。
- 2 8:10 から正面入り口前で監督会議を行いますので、各団体 1 名は必ず出席して下さい
- 3 帯同役員は参加各団体 1 名ずつとし、参加人数の多い団体は追加をお願いします。(昼食は、主催者が準備します。) 帯同役員は、8:30 に正面入り口前で打ち合わせ・役割分担を行います。
- 4 決勝で 3 位までに入賞した競技者は、エントランスで表彰式を行います。  
(表彰される競技者以外は入れません。)  
また、4 位～8 位の競技者は、正面入り口前の表彰係で賞状等を受け取ってください。

## 競技上の注意事項とお願い

- 1 この大会は 2021 年度日本陸上競技連盟競技規則、並びに本大会要項に準じて行うが参加者の年齢を考慮した教育的配慮のもと競技を進行する。
- 2 招集方法、完了時刻について
  - 1) 招集場所は、第 1 ゲート外の競技者係とするので、招集開始時刻までに集合すること。
  - 2) 招集時刻は、トラック競技は競技開始の 30 分前に開始し 20 分前に完了する。  
**組ごとに招集時刻が異なるので、日程表に記載の時刻を厳守のこと。**  
フィールド競技は競技開始の 40 分前に開始し 30 分前に完了する。  
招集後は係員の指示に従うこと。
- 3) \*男・女コンバインド A において招集所で招集し第 1 種目終了後、解散し、第 2 種目目の招集時間に第 1 ゲート内に再度集合する。  
\*男・女コンバインド B において招集所で招集し第 1 種目終了後、そのまま、第 2 種目目に移動する。  
招集後は係員の指示に従うこと。
- 3 練習会場・時間について
  - 1) 本競技場内での練習は、7:30～8:40 までとする。
  - 2) 8:40 以降のウォーミングアップは雨天練習場や競技場外周ジョギングコース等を使用すること。ただし、ハードルやスタプロ等器具の使用は禁止する。
  - 3) 雨天練習場については、必ず緑ビブス着用の指導者が同行し、北(ちよるる広場側)入口から出入りすること。選手及び緑ビブス着用者以外は入れない。また、ジョギングコースについても、一般のランナーが使用しているので、事故が無いよう指導者等が付くことが望ましい。
  - 4) 練習用のハードルを 9 レーンに設置して練習を認める。ただし、主催者が設置したハードルのみ練習に使用できる。
- 4 リレーのオーダー用紙は、当日召集完了時刻 60 分前までに TIC へ提出すること。
- 5 アスリートビブスについて  
アスリートビブスは支給されたままの大きさをユニフォームの胸と背につける。
- 6 競技方法について
  - 1) 競技に際してはオールウェザー用のスパイク又はシューズを使用すること。
  - 2) トラック競技
    - ① スパイクシューズに使用するピンは、9mm 以下のオールウェザー用のピンとする。
    - ② スタート合図はイングリッシュコールとする。
    - ③ スタートはクラウチングスタートを原則とするが、スタンディングスタートも認める。
    - ④ 同じ競技者が 2 回の不正スタートをした場合、その競技者を失格とする。
    - ⑤ 危険防止のため、各走者はフィニッシュ後も自分のレーンを走る。
    - ⑥ リレー競走の次走者はテークオーバーゾーンの中でスタートしなければならない。
    - ⑦ リレー競走に出場する選手のユニフォームはチームの全選手とも同一のデザインとする。ただし、男・女による違いは認める。
    - ⑧ 80mH は、男女とも、ハードルの高さ 70cm、ハードル間 7m、ハードル数の台数 9 台、スタートから第 1 ハードルまで 13m、最終ハードルからゴールまで 11m とする。
    - ⑨ 荷物運搬を行う。1)各自の荷物は、ビニール袋(70ℓ)に入れること。2)ビニール袋には、アスリートビブス番号と氏名を記入する。3)スタート地点で衣類を入れ、所定の位置に置く。4)役員が運搬する。5)フィニッシュ地点で荷物を受け取り、退場する。

### 3) フィールド競技

- ① 走幅跳は、2ピット(Aピットはトラック側、Bピットはスタンド側)で行い、試技は2回とする。
- ② 走高跳の跳び方は「はさみ跳び」で、マットへの着地は足裏からとし、背・腰からの着地は無効試技とする。  
なお、練習は100cmで行い、競技は105cmから始める。バーの上げ方は120cmまでは5cmきざみとし、それ以降は3cmきざみとする。また、自分の申告した高さから試技を開始し、2回続けて失敗した時点で終了とする。
- ③ ジャベリックボール投の試技数は2回とする。助走距離は15m以内とする。器具は主催者が用意したものを使用すること。
- ④ ジャベリックボール投の試技の際には、炭酸マグネシウムをボール先端に付け、ボール本体を持ち、オーバーハンドスローで投げることにする。  
\* 羽だけを持って投げることは禁止する。

### 4) コンバインド競技

- ① 本大会におけるコンバインド競技は以下の順で行う。  
コンバインドA:80mH、走高跳  
コンバインドB:走幅跳、ジャベリックボール投
- ② 各種目の得点は、『JAAF小学生コンバインド種目得点表(2020)』による。
- ③ 80mHと走幅跳における風速は得点・順位に影響しない。
- ④ 100点以下の記録は、すべて100点とする。
- ⑤ スタートまたは試技を行い、失格・記録なしの場合は50点とする。(2020年改訂)
- ⑥ スタートまたは試技を行わない場合は、棄権とし0点とする。
- ⑦ 最初の種目で棄権した競技者は、2種目目には出場できない。
- ⑧ 2種目の合計得点で順位を決定する。合計得点が同点の場合は、同順位とする。  
ただし、代表選考において同点の場合、2種目のうち、より高い得点がある方を山口県代表とする。

### 7 競技場使用上の注意等

- 1) 競技場内を移動する場合は、スパイクを脱いで、スタンド下の移動用通路を使用すること。
- 2) フィールド内へ持ち込みが出来る飲み物は、水のみとする。(スポーツドリンクやお茶、コーヒーは持ち込めない。)
- 3) 指導者、保護者の方の競技場内での応援、指導はできない。スタンドからの応援は3密を避けて着席し、声を出しての応援は慎むこと。指導者・保護者は競技場内へ立ち入ることができません。
- 4) 芝生スタンドで走りまわったり、大声を出して遊んだりする小学生の姿をよく見ます。選手や競技役員が競技に集中できませんので、御遠慮ください。
- 5) 一般・観客は、西側階段より入場し、メインスタンド西側で座って声を出さないで応援をお願いします。また、2階コンコース内へとどまることは、禁止です。新型コロナウイルス感染症対策のため、3密を避けるためにもよろしくお祈いします。各団体の指導者は、責任もって指導してください。
- 6) メインスタンド1階の更衣室は使用できない。

### 8 映像・動画・画像の二次使用について

本大会主催者及び日本陸上競技連盟いずれかが認めた報道機関や大会の協賛・後援の各団体が撮影した大会の映像・動画・画像・記事・個人情報等を、主催者および主催者が認めた第三者が大会運営および宣伝等の目的で、大会ポスター・プログラム・パンフレット・大会報告等への使用、およびテレビ・ラジオ・新聞・雑誌・SNS・ホームページ等の媒体に掲載することがあります。

### 9 対コロナ感染症対策のための規定を順守すること。

- 1) 競技終了後は直ちに、第1ゲート外の階段よりコンコースに上り、手洗い・うがいをする。
- 2) 各競技会場に置いてある、消毒液を適時使用してもよい。
- 3) 競技中(練習含む)以外は、競技場内においても必ずマスクを着用すること。
- 4) 競技者の待機場所は、メインスタンド東側か2階コンコースとし、3密は避けること。  
(一般・観客は、2階コンコース内にとどまらないようお祈いします。)
- 5) その他、別紙記載事項を順守すること。
- 6) 新型コロナウイルス感染症拡大状況により大会を縮小又は中止する場合があります。

※弁当などの容器を『空缶入れ』には絶対に入れないでください。

※競技場内にゴミを残さないよう、きれいな競技場にしてお帰りください。

※競技場エリア内は全面禁煙です。(スタンド、コンコース、及び競技場周囲を含む)

## 新型コロナウイルス感染症(COVID-19)関係情報

このたびの新型コロナウイルス感染症に罹患された皆様に謹んでお見舞い申し上げますとともに、お亡くなりになられた方々のご親族、関係者の皆様に深く哀悼の意を表します。

また、医療従事者をはじめとする、感染拡大防止に尽力されている皆様に心より感謝と敬意を表します。

### ◆競技会に於いて

新型コロナウイルスの感染リスクを軽減させるため、山口陸協web「陸上競技活動再開のガイダンス」情報 (<http://yaaf.jp>) に沿った対策の対応にご理解・ご協力をお願いします。

またこれを遵守できない者には、競技会に関わる全ての人の安全・安心を確保するため、大会の参加を取り消したり、途中退場を求めたりすることがあります。

◆会場出入口は規制し、競技者・観戦者等区分しています。

◆マスク着用による熱中症に気をつけること。

◆大会参加者は症状が4日以上続く場合は、必ず「かかりつけ医」または「受信・相談センター（#7700 または 083-902-2510）」に連絡し、大会主催者に報告をお願いします。

◆大会主催者は競技会に関する全ての人の感染に対するいかなる責任を負いません。